

II. 事業評価個表(令和元年度)

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	滝沢市令和元年度普通河川巣子川改修工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		滝沢市				
交付金事業実施場所		滝沢市巣子				
交付金事業の概要		<p>巣子地内において雨水を安全に流下させるため、巣子川の土羽護岸改修工事が2箇所必要となっております。そこで本交付金を使用し、護岸の改修工事を実施します。</p> <p>改修工事実施箇所 N=2箇所 改修延長 L=85.0m 平成30年度 設計延長 L=85.0m 令和元年度 工事延長 L=24.0m、護岸工 A=107㎡ 令和2年度 工事延長 L=61.0m、護岸工 A=138㎡</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>滝沢市総合計画における位置付け</p> <p>【政策】ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまちをつくります。</p> <p>【基本施策】河川砂防・雨水排除施設の整備</p> <p>【計画のビジョン】生活基盤を整備、維持することにより、子どもから高齢者までが、安全に安心して暮らすことができる、ひとにやさしいまちづくりを目指します。</p> <p>【目標】普通河川巣子川 改修実施箇所 2箇所</p>				
事業開始年度		平成30年度	事業終了(予定)年度		令和2年度	
事業期間の設定理由		予算規模等を考慮した改修工事の箇所数を見込み、完了可能な期間を設定しております。				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和2年度	
		改修実施予定箇所 (2箇所)	改修実施箇所 ÷改修予定箇所×100(%)	成果実績		
				目標値	100	
				達成度		
		評価年度の設定理由				
		改修が必要な2箇所の工事が終了する令和2年度を評価年度に設定しております。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
令和元年度は、改修を予定している1箇所におきまして工事が完了しました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	
	改修工事実施箇所 (平成30年度は改修工 事2箇所の設計業務)	活動実績	箇所	2	1	
		活動見込	箇所	2	1	
		達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度			備考	
総事業費	4,173,120	11,755,700				
交付金充当額	4,173,120	4,400,000				
うち文部科学省分	0	0				
うち経済産業省分	4,173,120	4,400,000				
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	河川改修工事	指名競争入札	株式会社 L・O・JAPAN	11,755,700		
交付金事業の担当課室	都市整備部河川課					
交付金事業の評価課室	都市整備部河川課					